

安心キットを自分で作ろう！

安心キットを自分で作って、冷蔵庫に保管しましょう。とても簡単に作れます。緊急時に自ら情報を伝えることができない時に役立ちます。普段から中身を最新の情報にして、日ごろから、いざという緊急時に備えましょう。

～用意するもの～

<材料>

- 手作りキットの用紙(本紙3ページ目)
- 透明の丸筒(高さ22センチ×直径6センチに近いもの)
- 記入済みの連絡票
- マグネットシート または、厚紙

<道具>

- はさみ
- セロハンテープ

似ているものが100円ショップに売っています。

～作り方～

- ① 手作りキットをはさみで切り取ります。



表紙に氏名を書いてください。

- ② 筒のふたに、マーク①をセロハンテープで貼り付けます。



- ③ マグネットシートのマグネットでない面に、マーク②をセロハンテープで貼り付けます。



厚紙でもOK

- ④ マーク②に沿って、マグネットシートをはさみで切り取ります



- ⑤ 丸筒の中に表紙をくると丸めて入れます。



- ⑥ 記入済みの連絡票をくると丸めて筒の中に入れ、ふたを閉めます。(表紙が外側になるように！)



- ⑦ マグネットシートを、冷蔵庫のドアに貼って完成！



筒は冷蔵庫の中に保管してください。

★500ml ペットボトルで作る場合★

表紙と連絡票をA4クリアファイルに入れ、クリアファイルをペットボトルの側面に巻き付けるようにセロハンテープで貼ります。筒のふたのマークは②と同じように貼り付けます。

マグネットは③～④と同じ方法で作ります。



安心キットのQ&A



安心キットとは何ですか？

氏名や血液型、かかりつけ医、緊急連絡先などの情報を記入した用紙「連絡票」を専用容器に入れたものです。災害時・緊急時など、自らの情報を伝えることができない場合に、駆けつけた救急隊員等が安心キットの情報を読んで、迅速かつ適切な救急搬送等に役立てることができます。



安心キットの容器に入れるものは？

「連絡票」を入れてください。（記入方法は「連絡票」裏面の記入要領をご覧ください）必要に応じて、次のものを入れてください。

- ・健康保険証の写し
- ・診察券の写し
- ・薬剤情報提供書（薬局で薬と一緒にもらう説明書）
- ・本人の顔写真

緊急時には、専用容器ごと、外へ持ち出す場合がありますので、健康保険証（原本）・診察券（原本）・現金などの貴重品は入れないでください。



安心キットの保管方法は？

冷蔵庫の中の目立つところに保管してください。
冷蔵庫の中に安心キットが保管されていることがわかるよう、冷蔵庫の表ドアの目立つところに専用のマグネットを貼ってください。



なぜ冷蔵庫に安心キットを保管するのですか？

ほとんどのお宅では、台所に冷蔵庫があり、駆けつけた救急隊員等が発見しやすいからです。救急隊員等は、その都度本人の同意を得ることなく、安心キットの情報を救急活動等で活用することができます。

----- 安心キットを保管される際は、次のことをご承知ください。 -----

- ❗ 「連絡票」などの内容は、変更があれば必ず訂正しておいてください。
- ❗ 容器が発見されなかったときなど、安心キットの情報が活用されない場合があります。
- ❗ 「連絡票」の中に、かかりつけの病院（医療機関）が記入されていた場合でも、他の病院（医療機関）に搬送されることがあります。

はさみで切り取ってください。



筒の蓋に貼る用
マーク①



冷蔵庫のドアに貼る用
マーク②



表紙



氏名



～問い合わせ先～

宝塚市 健康福祉部 地域福祉課

電話:0797-77-2076(直通)

ファクス:0797-77-1355